

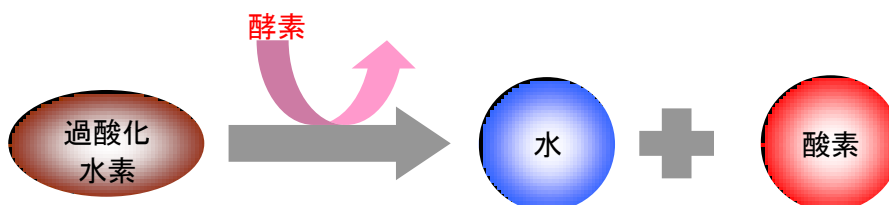
過水クリアの特徴

バイオで作った酵素液で過酸化水素を強力分解

1

過酸化水素の分解反応

還元剤による処理では副産物が発生しますが、過水クリアによる処理で発生するのは水と酸素だけ。そのため、その後の凝集槽や活性汚泥槽で悪影響を及ぼす心配がありません。



2

排水処理の低コスト化

少量の添加で十分効果を発揮でき、副産物が発生しないため、他の工程に悪影響を与えません。後の処理槽で副産物の処理を必要とせず、コストの削減につながります。

3

使用条件

還元剤はアルカリ側で機能するのに対して、過水クリアはpH5~11、温度は60°Cまで使用可能です。ただしpHを中性、温度を30°C前後に調整していただくことでより能力を発揮することができます。

4

少しの添加で確実な分解能力を発揮します

酵素は、還元剤に比べて少ない添加量で効率的に働くため、滞留時間が長いほど添加量を減らすことができます。そのため、大規模な設備やスペースを必要としません。

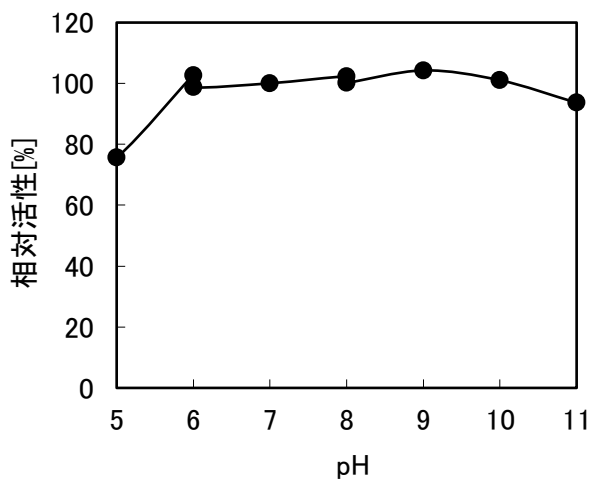
5

人と環境にやさしい成分だけでできています

製造工程において、使用する成分を安全性の高いものにこだわりました。人や環境にやさしい成分だけでできていますので排水処理に安心してご利用いただけます。

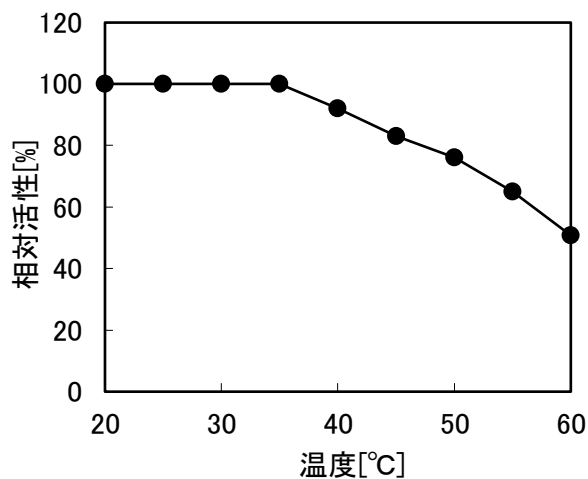
使用推奨環境

[至適pH]



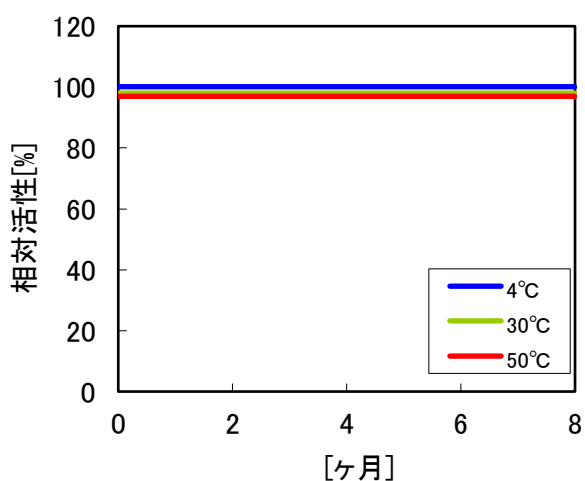
各pHで過酸化水素1,000ppmの分解反応を行ったときの相対活性

[至適温度]



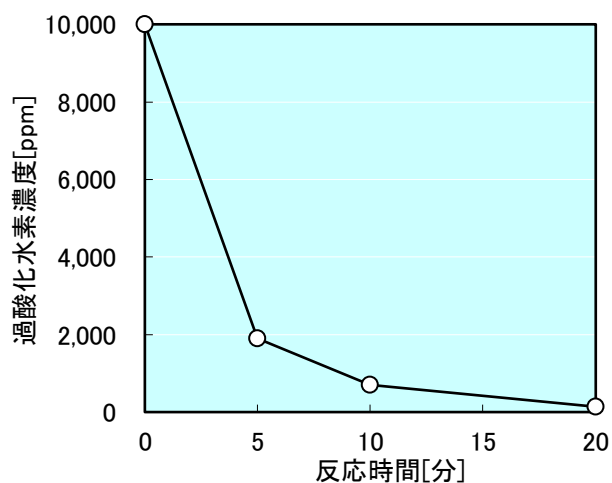
各温度で過酸化水素1,000ppmの分解反応を行ったときの相対活性

[保存性]



各温度で保存したときの相対活性
常温で1年間保存した後も品質の低下は見られなかった

[過酸化水素分解例]



過水クリアSG-30を100ppm添加した結果、10,000ppmの過酸化水素を20分後には完全に分解した